



2027年3月期 第1四半期決算短信 (日本基準) (連結)

2026年8月6日

上場会社名 三精テクノロジーズ株式会社

上場取引所 東

コード番号 6357 URL <https://www.sansei-technologies.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 板垣 治

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 管理本部長 (氏名) 渡邊 文人

TEL 06-6393-5621

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績 (2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	17,622	15.5	1,076	34.6	1,173	22.2	741	49.4
2026年3月期第1四半期	15,260	11.0	799	166.0	960	87.5	496	114.8

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 1,225百万円 (2,025.2%) 2026年3月期第1四半期 57百万円 (△95.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	41.31	40.87
2026年3月期第1四半期	26.94	26.63

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年3月期第1四半期	96,125	50,696	52.5	2,846.71
2026年3月期	97,237	51,562	52.7	2,821.00

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 50,454百万円 2026年3月期 51,283百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	30.00	—	60.00	90.00
2027年3月期	—				
2027年3月期 (予想)		47.50	—	47.50	95.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想 (2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	77,000	5.4	7,700	17.2	7,800	14.8	5,300	3.9
								291.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期1Q	19,332,057 株	2026年3月期	19,332,057 株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	1,608,241 株	2026年3月期	1,152,841 株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年3月期1Q	17,948,806 株	2026年3月期1Q	18,410,934 株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績予想の前提となる条件及び利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善や高水準の賃上げの継続に支えられ、個人消費が物価上昇の影響を受けつつも底堅く推移するなど、緩やかな回復基調を維持しました。一方で、中東情勢の緊迫化を背景とした原油価格の高騰やエネルギー・原材料価格の高止まり、これに伴う供給制約の顕在化もあり、先行きは不透明感が増しています。

当社の事業においては、遊戯機械事業で国内外の好調な受注を背景に売上が伸長したことに加え、補修部材の需要も引き続き堅調に推移いたしました。また、舞台設備事業におきましても、常設の舞台機構の工事が順調に進捗したことやコンサートやイベント向けの需要が引き続き堅調に推移いたしました。

この結果、売上高は17,622百万円（前年同期比15.5%増）、営業利益は1,076百万円（同34.6%増）、経常利益は1,173百万円（同22.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は741百万円（同49.4%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

（売上高はセグメント間の内部売上を含んでおりません。）

遊戯機械

国内外の好調な受注を背景に売上が伸長したことに加え、補修部材の需要が引き続き堅調に推移したことから、セグメント売上高は12,105百万円（前年同期比18.4%増）、セグメント利益は629百万円（同1.6%増）となりました。

舞台設備

常設の舞台機構において、公共施設向けの新設・改修工事が順調に進捗し、工事採算が前年に比べ改善したことなどから、売上・利益ともに大きく伸長しました。コンサートやイベント向け仮設舞台装置の需要も引き続き高水準で推移した結果、セグメント売上高は4,216百万円（前年同期比17.5%増）、セグメント利益は813百万円（同62.5%増）となりました。

昇降機

公共施設や集合住宅用の改修工事や保守・メンテナンス事業は堅調に推移したものの、前年同期に計上した大型案件の反動などから、セグメント売上高は1,289百万円（同9.0%減）となりました。一方、収益性の高い案件の進捗やコストの削減等に注力したことから、セグメント利益は180百万円（同49.9%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

（資産の部）

資産は、前連結会計年度末に比べ1,111百万円減少し、96,125百万円となりました。これは主に、有形固定資産が824百万円、投資有価証券が804百万円、それぞれ増加した一方、受取手形、売掛金及び契約資産が計3,052百万円、現金及び預金が300百万円それぞれ減少したことなどによります。

（負債の部）

負債は、前連結会計年度末に比べ245百万円減少し、45,429百万円となりました。これは主に、契約負債が1,315百万円、借入金が長短合わせて232百万円それぞれ増加した一方、未払法人税等が1,397百万円、支払手形及び買掛金が775百万円それぞれ減少したことなどによります。

（純資産の部）

純資産は、前連結会計年度末に比べ866百万円減少し、50,696百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が548百万円増加した一方、自己株式の取得により999百万円、配当金支払いにより利益剰余金が349百万円それぞれ減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期業績予想につきましては、現時点において2026年5月13日に公表した数値を見直しておりません。今後の業績の推移により、見直しの必要性が生じた場合には、すみやかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	28,243,012	27,942,530
受取手形、売掛金及び契約資産	23,956,050	20,903,774
電子記録債権	293,312	590,640
仕掛品	2,314,267	2,356,868
原材料及び貯蔵品	5,137,239	5,333,897
その他	2,254,149	2,706,535
貸倒引当金	△1,065,634	△1,084,259
流動資産合計	61,132,398	58,749,987
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,976,419	6,922,753
土地	4,486,085	4,487,825
その他（純額）	5,265,147	6,141,604
有形固定資産合計	16,727,652	17,552,182
無形固定資産		
のれん	6,983,351	6,704,308
その他	1,205,698	1,101,115
無形固定資産合計	8,189,050	7,805,423
投資その他の資産		
投資有価証券	8,790,661	9,595,434
その他	3,101,822	3,143,717
貸倒引当金	△703,967	△721,062
投資その他の資産合計	11,188,515	12,018,089
固定資産合計	36,105,217	37,375,695
資産合計	97,237,616	96,125,683

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,616,430	4,840,540
短期借入金	3,969,659	4,491,809
1年内返済予定の長期借入金	1,195,662	1,199,875
未払法人税等	1,869,672	471,975
未払消費税等	390,659	308,463
契約負債	12,019,503	13,334,870
賞与引当金	696,877	579,874
役員賞与引当金	15,166	11,880
工事損失引当金	888,785	848,941
その他	4,029,784	4,419,326
流動負債合計	30,692,201	30,507,557
固定負債		
長期借入金	10,393,493	10,099,843
繰延税金負債	1,928,939	2,163,356
退職給付に係る負債	2,182,143	2,183,245
その他	478,221	475,503
固定負債合計	14,982,798	14,921,949
負債合計	45,675,000	45,429,506
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,251,279	3,251,279
資本剰余金	2,484,088	2,483,412
利益剰余金	33,561,934	33,212,573
自己株式	△1,060,013	△2,059,760
株主資本合計	38,237,288	36,887,505
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,974,894	4,523,452
繰延ヘッジ損益	1,810	1,373
為替換算調整勘定	8,963,615	8,951,026
退職給付に係る調整累計額	105,990	91,291
その他の包括利益累計額合計	13,046,311	13,567,143
新株予約権	140,903	140,903
非支配株主持分	138,112	100,624
純資産合計	51,562,615	50,696,176
負債純資産合計	97,237,616	96,125,683

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	15,260,302	17,622,389
売上原価	11,125,610	12,605,412
売上総利益	4,134,691	5,016,977
販売費及び一般管理費	3,334,808	3,940,088
営業利益	799,882	1,076,888
営業外収益		
受取利息	88,067	60,222
受取配当金	121,933	114,471
保険配当金	756	9,846
為替差益	19,177	-
その他	36,378	27,417
営業外収益合計	266,313	211,957
営業外費用		
支払利息	97,692	71,970
支払手数料	1,358	983
為替差損	-	39,422
その他	6,879	2,778
営業外費用合計	105,930	115,154
経常利益	960,265	1,173,692
税金等調整前四半期純利益	960,265	1,173,692
法人税等	445,930	467,498
四半期純利益	514,335	706,193
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	18,253	△35,198
親会社株主に帰属する四半期純利益	496,081	741,391

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	514,335	706,193
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	292,063	548,558
繰延ヘッジ損益	△28,122	△437
為替換算調整勘定	△705,139	△14,034
退職給付に係る調整額	△15,467	△14,699
その他の包括利益合計	△456,665	519,386
四半期包括利益	57,669	1,225,580
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	50,975	1,263,068
非支配株主に係る四半期包括利益	6,693	△37,488

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(原価差異の繰延処理)

操業度の季節的な変動に起因して発生した原価差異につきましては、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産又は流動負債として繰延べております。

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益又は税引前当期純損失に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	遊戯機械	舞台設備	昇降機	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	10,225,251	3,587,170	1,418,076	15,230,498	29,803	15,260,302	-	15,260,302
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	180	180	△180	-
計	10,225,251	3,587,170	1,418,076	15,230,498	29,983	15,260,482	△180	15,260,302
セグメント利益 又は損失 (△)	620,118	500,826	120,539	1,241,485	13,133	1,254,618	△454,736	799,882

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産業及びレジャー・サービス業であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	遊戯機械	舞台設備	昇降機	計				
売上高								
外部顧客への 売上高	12,105,926	4,216,353	1,289,844	17,612,124	10,264	17,622,389	-	17,622,389
セグメント間の 内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	180	180	△180	-
計	12,105,926	4,216,353	1,289,844	17,612,124	10,444	17,622,569	△180	17,622,389
セグメント利益 又は損失 (△)	629,836	813,611	180,744	1,624,192	△3,669	1,620,523	△543,634	1,076,888

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産業及びレジャー・サービス業であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	344,030千円	389,492千円
のれんの償却額	254,830 "	251,538 "